

事業概要【電子黒板の活用による学習のデジタル化推進事業】

自治体名	香川県観音寺市	人口	56,427人	事業費	20,790千円
事業概要	G I G Aスクール構想で整備したタブレット端末を活用し、児童生徒一人一人が主体的・対話的で深い学びを実現するためには、デジタル環境の整備が重要である。そのため、電子黒板を整備し、タブレット端末と連携させる。デジタル教科書等による画像や動画、音声を用いた学習や、双方向的な学習、オンライン授業の充実、クラウド型学習支援ソフト等を用いた協働学習により、思考の深まりと表現力の育成が期待できる。				
具体サービス	電子黒板の整備により、児童生徒一人一人の思考がグループや学級全体に共有され、発表による表現力の育成や深い学びのための協働的な学習を行うことを可能とする。 【電子黒板の活用による学習の質の向上】 ・1人1台端末の有効的な活用 ・電子黒板とクラウド型学習ソフトの統合的な活用による、自律的・協働的な学習の促進 ・電子黒板の操作性のよさを生かしたデジタル教科書の更なる活用 【オンライン交流の機会の創出】 ・電子黒板のカメラ機能やWebカメラを使って他者とつなぐ遠隔授業の充実 ・リアルな体験を培うオンライン授業の創出				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①電子黒板を活用した授業回数 ②学校の壁を越えたオンライン学習の実施回数 ③授業でのICT機器の活用頻度		【アウトカム指標（成果指標）】 ①協働学習による学習満足度（他の意見を知り自分の考えを深めることができていると回答する児童生徒の割合） ②自分の考えを伝えるため工夫して表現できる児童生徒の割合 ③チームでの課題解決に向けた学びの浸透度		